

■中国：政府、EV 電池リサイクルでの違法処理急増でガイドライン発表

工業情報化省は 2019 年 9 月 10 日、廃棄バッテリーの二次利用やリサイクルについて、サービスネットワークの拡充や追跡監視の強化等を求めたガイドラインを発表した。中国では近年、電気自動車（EV）の急速な普及とともに、廃棄バッテリーに使用されるコバルト等の希少金属の回収を目的に、非正規業者の違法な解体処理も増加し、作業場での爆発事故の発生のほか、環境汚染に対する懸念も強まっている。なお、新エネ車の普及が本格的に始まった 2016 年の販売台数は約 32 万台に達しており、電池寿命を 3～5 年と仮定すると、2020 年における廃棄バッテリー量は 20 万 t、その市場規模は 100 億元（約 1,500 億円）を超えるものと予測されている。